

令和 8 年度第 1 回宮城県多文化共生推進審議会

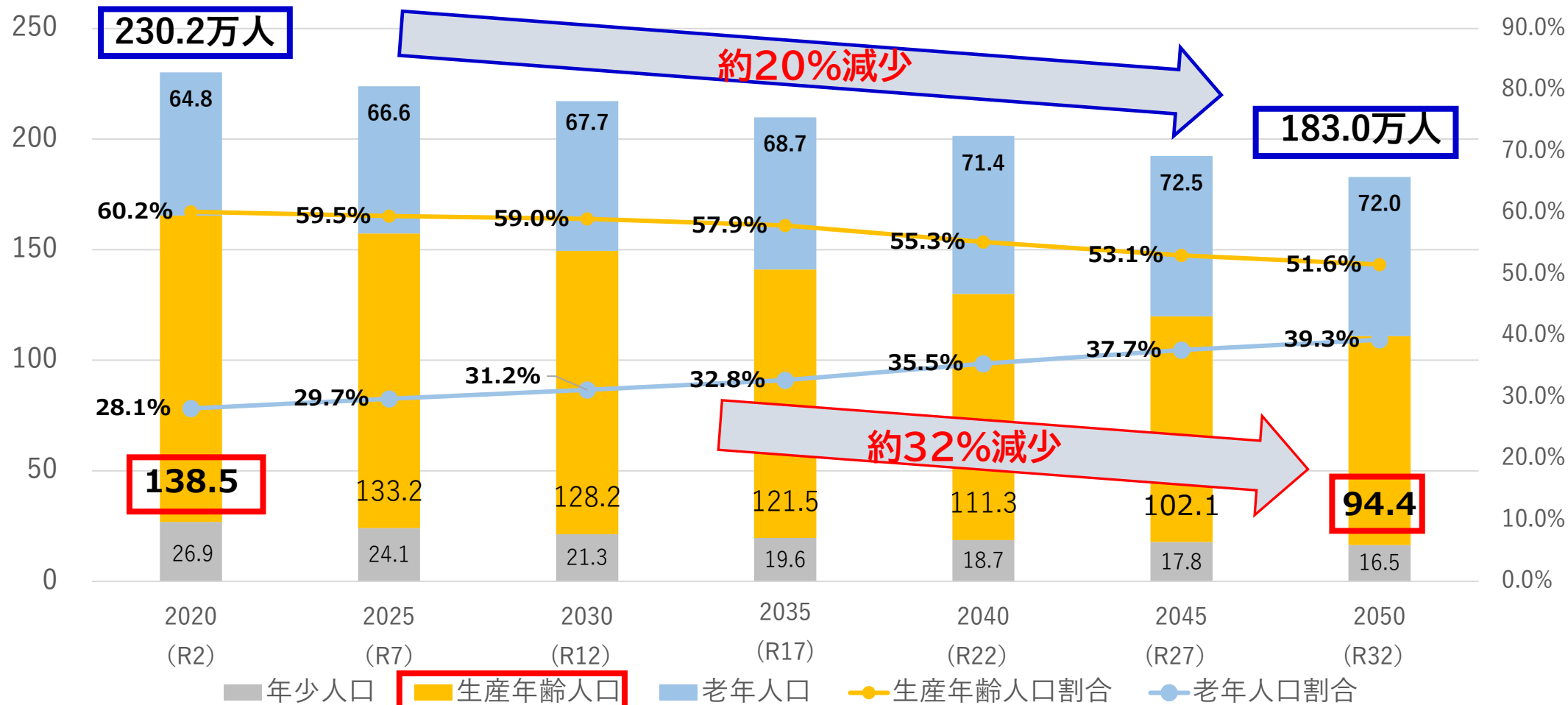
令和 8 年度多文化共生推進事業

宮城県経済商工観光部 国際政策課

宮城県の人口の現状と将来

- 当県の生産年齢人口は大幅に減少し、2050年には100万人を下回る見通し
→ 労働力不足の深刻化に対応するため、外国人材の受入促進や定着支援、地域における生活環境の整備が急務

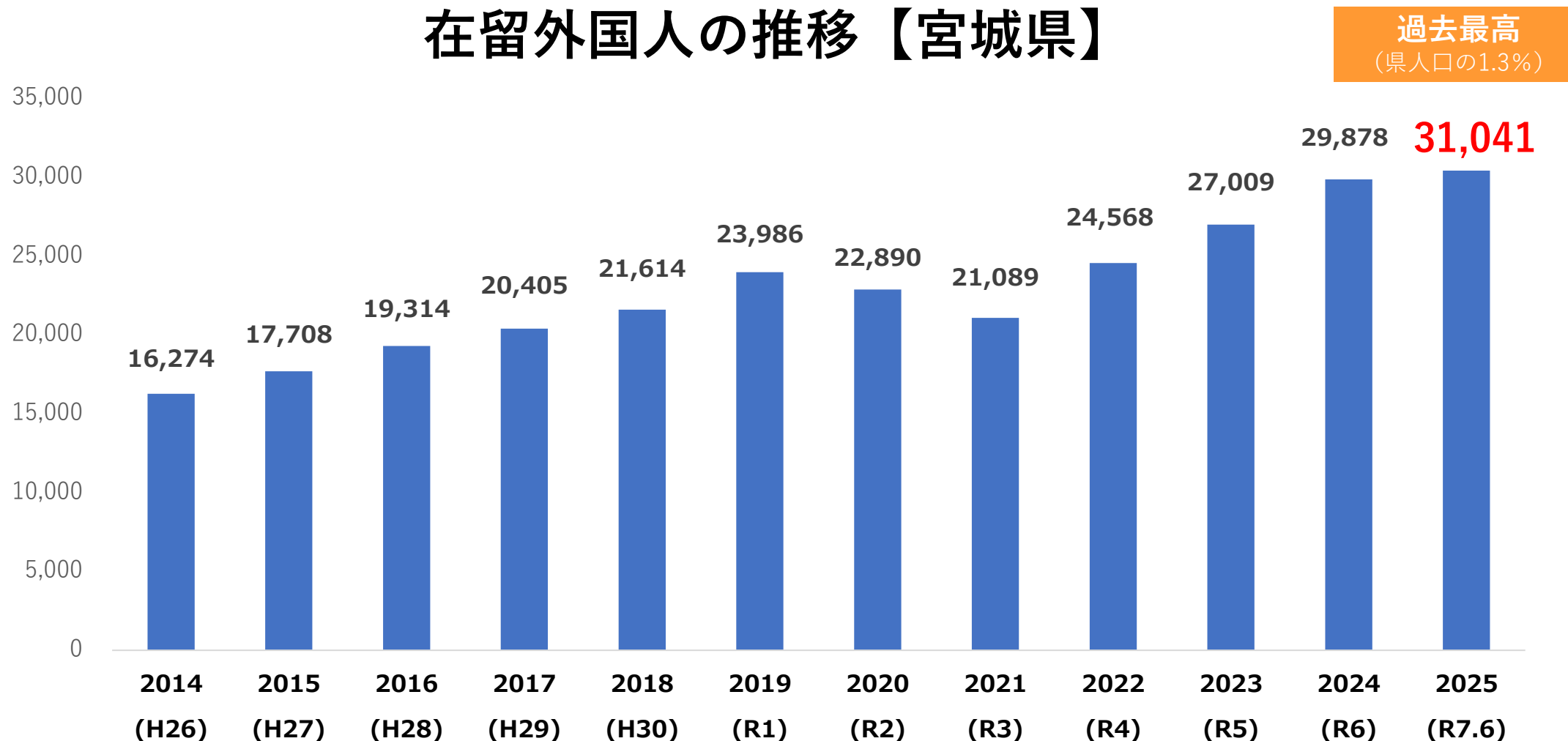
【単位:万人】



出典:「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」
(国立社会保障・人口問題研究所)

○ 在留外国人数は令和7年6月時点で過去最高を更新し、県人口に占める割合は1.3%

在留外国人の推移【宮城県】



第4期多文化共生社会推進計画

基本理念

『多文化共生社会の実現により豊かで活力のある宮城へ』
—国籍、民族等の違いに関わらない県民の人権の尊重と社会参画—

基本方針

- ◆『多様な主体が活躍する地域づくり』－意識の壁の解消－
- ◆『誰もが安心して暮らし続けることができる環境づくり』－言葉の壁の解消・生活の壁の解消

基本的な考え方

- ◆多様性を織り込んだ新たな地域文化の醸成を目指すとともに、誰もが暮らしやすい環境整備を進め、活気ある地域づくりを支える

「攻め」の多文化共生

施策の方向性

1 多様性を理解・尊重する共通認識の醸成【意識の壁の解消】

- (1)日本人県民に向けた理念啓発
- (2)外国人県民に対する日本及び地域の文化・慣習・制度等への理解促進
- (3)外国人材雇用企業や関係団体に向けた人権教育・多文化共生理念啓発
- (4)県・市町村職員等の関係部署における多様性を尊重する共通認識醸成

2 多様性を活かした地域の活性化【意識の壁の解消】

- (1)外国人県民の地域活動への参加促進
- (2)市民団体の活動に対する支援の充実
- (3)支援人材の発掘・育成

3 活用可能な情報収集の支援及び多言語に対応した情報の提供【言葉の壁の解消】

- (1)やさしい日本語を用いた情報発信及びコミュニケーションの促進、関係機関への理念啓発
- (2)各種通訳サポーター等の活用促進
- (3)多言語による防災情報等の発信
- (4)DX推進による生活利便性の向上

4 多様な学習支援による地域社会への適応力向上【言葉の壁の解消】

- (1)学習者に応じた日本語学習の支援及び日本語講座の充実
- (2)外国人の児童・生徒及びその保護者に対する支援の強化
- (3)ICTを用いた日本語教育モデルの構築

5 ライフステージに応じた生活支援の体制強化【生活の壁の解消】

- (1)相談体制の強化に向けた関係機関の連携、相談技術の向上等による支援体制強化
- (2)医療、出産、子育て等の支援に係る関係機関との連携等を通じた支援体制強化
- (3)DX推進による利便性向上【再掲】

6 就労支援の促進【生活の壁の解消】

- (1)事業者に対する外国人材受け入れに係る支援の充実
- (2)外国人材に対する県内定着に係る支援の充実

期 間

令和6年度から令和10年度までの5年間

第4期宮城県多文化共生社会推進計画（評価指標）

R10まで

意識の壁の解消

1 多様性を理解・尊重する共通認識の醸成

2 多様性を活かした地域の活性化

言葉の壁の解消

3 活用可能な情報収集の支援及び多言語に対応した情報の提供

4 多様な学習支援による地域社会への適応力向上

生活の壁の解消

5 ライフステージに応じた生活支援の体制強化

6 就労支援の促進

■指標 1

多文化共生に係る研修会・イベントの実施回数
→165回（R6からR10の累計）

■指標 2

外国人向け多言語対応アプリ等のリリース→3本

■指標 3

日本語教室がない市区町村（空白地域）の数→0市町村

■指標 4

外国人相談対応体制を整備している市町村数→35市町村

■指標 5

（i）技能実習を除く外国人雇用者数
→22,000人

（ii）外国人就労支援セミナー等の参加事業所数
→1,500事業所

多文化共生理念啓発

令和4年度宮城県多文化共生アンケートの結果によると県民の2/3が「多文化共生」という言葉の意味を知らないことから、幅広く多文化共生理念及びやさしい日本語等の普及啓発を行う。

多文化共生シンポジウムの開催

市町村と共催でシンポジウムを開催することにより、地域の多文化共生に関する意識の醸成及び外国人材等の受入に対する意識の向上を図る(開催地、内容調整中)



(R7多文化共生シンポジウムin たいわ 基調講演)

ライフインハーモニー推進月間(1月)における啓発事業

県民等向け多文化共生理念の啓発を行うため、ライフインハーモニー推進月間(1月)に合わせてWEB広告やポスターを掲出する。



Web広告

県内で働く外国人材を紹介するページへ遷移

バナー広告

やさしい日本語講座の開催

民生委員児童委員、県内企業等に対して「やさしい日本語講座」を開催し、外国人とのコミュニケーションに有効なやさしい日本語の普及を図る

対象者

各市町村民生委員児童委員
外国人を雇用する県内企業
まちづくりネットワーク協議会 等

内容

- 宮城県の多文化共生の現状
- やさしい日本語とは
- やさしい日本語の作り方



(やさしい日本語講座の様子)



(やさしい日本語チラシ)

地域日本語教育体制構築事業

外国人が地域で安心して暮らせるよう、地域の実情と外国人のニーズに合った日本語教育体制を県内で整え、日本語学習と地域参加を通じて住民との相互理解を促す

空白地域における日本語講座立上げ支援

空白地域(地域日本語講座のない市町村)において、地域日本語教育コーディネーターを派遣し、カリキュラム作成や進行、支援者への助言等を行うとともに、外国人住民との交流を実施する

宮城県内の日本語講座体制構築状況（2026年3月末時点）

体制構築済市町村 (24市町村)

仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、多賀城市、岩沼市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、蔵王町、川崎町、丸森町、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、美里町、南三陸町

未構築市町村 (11市町村)

富谷市、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、大郷町、大衡村、加美町、色麻町、涌谷町、女川町

オンライン日本語講座の開催

時間的・地理的制約により地域日本語講座に通うことができない学習者に対して、県内全員を対象にオンラインによる日本語学習の機会を提供する

- 就労者が参加しやすい 金曜日20:00～21:30に開催

日本語教育人材の育成

日本語学習支援者の養成や、新たな支援人材の発掘、育成に向け、研修を実施する

日本語学習支援者の 人材育成

- ・新たに立ち上げる講座で活動する日本語学習支援者の養成
- ・既存講座で活動する日本語学習支援者
- ・オンライン日本語講座運営に係る人材育成研修

新たな支援人材の 発掘・育成

- ・日本語学習支援活動に関心のある地域住民を対象とした研修

既存講座の安定運営に向けた支援

開設して間もない地域日本語講座に対して、実施主体が日本語講座を安定的に運営できる体制を構築するため、コーディネーターを派遣し企画や運営等に係る支援を行う



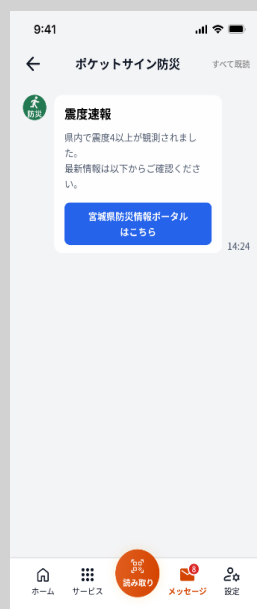
(地域日本語講座の様子)

みやぎ県民公式アプリの多言語化・災害時通訳ボランティア整備事業

県民公式アプリを多言語化することで、災害情報等を本人の言語で即時に届ける仕組みをつくとともに、通訳ボランティア体制を整備することで災害時に要配慮者となり得る外国人住民に対する支援体制を整備するもの

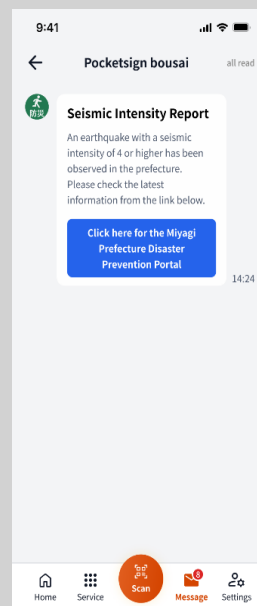
みやぎ県民公式アプリの多言語化改修

県民公式アプリの多言語化改修(6言語)を行い、外国人県民が使いやすい環境を整えることで、災害情報などを確実に届けられるようにする



設定言語（英語・中国・韓国、ベトナム、ネパール、インドネシア語）に応じて機械翻訳結果が表示される

県内在留外国人の
約8割をカバー可能



(例) 言語設定を英語に変更

9.1 総合防災訓練への通訳ボランティア参加

県内で大規模災害が発生した際に、被災地からの要請に応じ速やかに通訳ボランティアを派遣し、円滑に支援を行えるよう総合防災訓練へ参加する
通訳ボランティア登録状況：109名、18言語(令和7年度末時点)



訓練の様子

外国人向け相談対応

外国人県民やその家族から寄せられた相談に対して、必要な情報提供や専門窓口の紹介など問題解決に向けたアドバイスを行い、外国人県民の不安解消、問題解決を図る

みやぎ外国人相談センター設置事業

外国人県民等やその家族の日常生活の悩み解消を図るため、多言語による相談窓口を設置・運営する

■対応言語(14言語)

日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、
タガログ語、ベトナム語、ネパール語、イタリア語、
スペイン語、ロシア語、タイ語、ヒンディー語、
クメール語

※三者通話(トリオフォン)なども活用



みやぎ外国人相談センターカード



みやぎ外国人相談センターポスター

外国人住民向け生活オリエンテーション業務

本県に転入してきた外国人が、地域の生活ルールを正しく理解し、地域社会で不安なく円滑に暮らすことができるよう、みやぎ外国人相談センターでの受動的な相談対応だけでは県が認識できない困りごとへの対応について、アウトリーチ型で支援する

※R8は地域や言語等を絞って実施

実施予定地域	4市町程度		
実施形式	対面	実施回数	年4回
対応言語	英語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語		
事業内容	オリエンテーションの実施 【内容】 ・ゴミ出しのルール、騒音等の生活マナー ・交通ルール(特に自転車のルール) ・緊急時の対応(災害への備え、「110番」「119番」通報等)		

新規

外国人県内定着促進事業・外国人地域参画促進事業

外国人県民が日常的にみやぎ県民公式アプリを利用できる環境を整え、有事の際の避難支援につなげるとともに、安全と地域の秩序を守りながら「秩序ある共生」を実現する【詳細検討中】

①外国人県民向けポイントキャンペーン

特定在留カードを取得した県内に住所地を有する外国人県民を対象にみやぎポイントを付与し、みやぎ県民アプリの日常利用を定着させ、有事対応につなげる。

配布対象者

特定在留カードを取得した県内に住所地を有する外国人県民

ポイント付与条件

特定在留カードをみやぎ県民公式アプリで読取
+「みやぎ防災」と「みやぎポイント」のアプリを登録

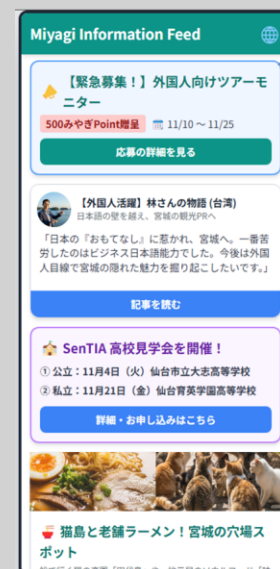
ポイント受取イメージ



②外国人向け情報発信アプリ

外国人県民が生活に必要な情報を収集できる環境を整備するとともに、日本人への多文化に対する理解を促進し、「秩序ある共生」を目指す

配信コンテンツ(イメージ)



ボランティア募集

NPO

県内企業

東北大学の留学生等の外国人は、自身のスキル（語学、研究内容、外国人ならではの視点）を地域に還元したいと考えていることから、イベントボランティアや海外向け商品開発モニターの情報を掲載します。

県内在住外国人インタビュー

MIA

マスコミ

外国人コミュニティの多くはコミュニティ内で情報が拡散されており、先輩等の経験談から困りごとの解決策を見出しています。それらのコミュニティで培われた知見をインタビュー形式で他の外国人コミュニティにも広く共有します。

イベント情報

MIA

NPO

自治体

県内の市町村や団体では、外国人も参加できるイベントを多数実施していますが、現状では多言語で発信する方法が限られています。アプリを利用すれば、自動的に翻訳された情報を多くのユーザーに届けることができます。

コアなローカル情報

マスコミ

外国人コミュニティでは、コミュニティに所属している個人が得た情報をコミュニティ内で共有しています。よって、コミュニティ内の外国人が得ることが難しい「隠れた地方の面白スポット」といったコアな情報にニーズがあります。

外国人材活躍推進事業

県内企業に対し、外国人材の採用から定着に至るまでの一連のプロセスについて、伴走支援を実施するほか、賃金以外の魅力を訴求することで、外国人材の受入及び定着の促進を図る

外国人材採用・定着支援事業

県内企業に対し、サポートセンターと連携するなどにより採用支援を行うほか、企業交流会や各種セミナーの開催、相談窓口の設置等により、採用から定着まで支援する

内 容	取組内容
企業等と外国人材のマッチング	①企業需要の開拓 外国人材とのマッチングに必要な企業・求人情報を整理し、企業バンクとして整備する ②企業への個別支援 企業ごとに必要な支援を行い、他事業とも連携して企業の成長段階を高める
相談窓口	企業相談及び外国人材からの「就職活動の困りごと」等に関する相談に対応するための窓口を設置
企業向けセミナーの開催	県内企業を対象に外国人材の採用・受入・定着に向けたセミナーを実施
就職支援	県内で就職を希望する外国人材に加え、おおさき日本語学校の在校生及び卒業生等を対象に、県内企業の紹介や交流イベント等を開催し、県内企業への就職を支援
高度外国人材の採用支援	台湾サポートセンターと連携し、県内での就労を希望する学生等を招へいし、企業との交流会や合同説明会を実施

県内企業における外国人材向け日本語講座

企業や外国人材のニーズに応じた講座を実施することで、県内企業における外国人材の活躍を推進し、外国人材の受入及び定着の促進を図る

講座の類型	概要
企業派遣コース	県内企業で実習・就労中の外国人材に対し、対象企業に日本語講師を派遣（一部オンライン）の上、企業ニーズに即した講座を実施
【飲食料品製造業・建設業向け】 特定技能2号取得 オンラインコース	県内企業で就労中の外国人材に対し、特定技能(2号)取得のために必要な日本語能力の習得に向けた講座を実施
レベル別オンラインコース	県内企業で実習・就労中の日本語能力試験レベルN5※相当及びN4相当※の日本語力を有す外国人材に対し、職場や生活で必要とされる日本語や、日本の職場文化理解に係る講座を実施 ※N4: 基本的な日本語を理解できるレベル ※N5: ごく基本的な日本語を理解できるレベル



企業派遣コースの様子



交流会の様子

外国人材活躍推進事業

外国人材受入企業へのコンサルティング事業

組織・人事等の知見に基づく県内企業へのコンサルティングを実施し、その取組や成果を発信することで、より多くの県内企業の魅力向上を図る

対象者	県内企業等 5社程度(公募により選定)
実施内容	(1)対象企業の募集・決定 (2)支援方針の企画検討 (3)コンサルティング実施 (4)県内企業への横展開

がんばる外国人材・企業応援補助金

企業に対し、雇用する外国人材のキャリアアップに資する経費や採用、定着に向けた体制整備に係る経費負担を一部補助するもの

補助対象事業

外国人材の日本語学習及び日本語検定等受験

外国人材の技能習得、技能試験受験、業務上必要な資格取得

企業が負担する外国人材の採用や定着支援に向けた、サイト更新や広告作成、研修会費用等

サンクスパーティーの開催

県内企業で活躍している「特定技能外国人」及び「技能実習生」等を対象に、宮城県への歓迎及び日頃の実習及び就労に対する感謝を伝えるイベントを開催し宮城県への愛着や帰属意識を形成することで、外国人材の県内定着を図る

対象者	主に技能実習生・特定技能外国人
内容	・長期就労等をしている人材に対する感謝状の贈呈 ・レクリエーション ・技能実習生・特定技能性同士の交流



みやぎThanks Party2026の様子